

「砂漠に挑む」(六年上巻)について

二月二十四日以降、新聞・テレビ等において報道されております「日本沙漠緑化実践協会 理事長 遠山柁雄氏」による外務省の補助金不正受給問題については、既にお聞き及びのことと存じます。遠山柁雄氏には、弊社の平成十四年度版小学校国語教科書の六年上巻に「砂漠に挑む」と題する教材を執筆いただき、掲載いたしております。

弊社としましては、このような問題につきまして、極めて遺憾に存じております。

本教材は、平成十一年に執筆していただき、教材化されたものです。今日の重要な重要課題であります環境問題や国際理解をテーマに含み、その大切さを子どもたちに訴えた文章で、価値ある内容として多くの先生方のご支持をいただいております。教材の内容と、この度の問題とは直接関係ないといふものの、このような報道の結果、指導される先生方には、たいへんご迷惑をおかけすることになりまして、誠に残念に思っております。

今後、この事件の推移を見守った上で、必要な場合は何らかの対応を考えたいと存じます。

以上のことをご理解いただき、ご指導にあたりましてはよろしくご配慮くださいますようお願い申し上げます。

編集部便り

「訂正」についてのご案内 平成十五年度の教科書では、平成十四年度版から次の箇所を訂正しております。

学年	ページ	行	平成十四年度	平成十五年度
1下	3	上3	パンやさんに になりたいな。	さかなやさんに になりたいな。
2下	37	1	カッターナイフ	きり
	41	3	クリップ	(合わせて挿絵も変更する)
	38	1		ヘアピン
	37	2		(合わせて挿絵も変更する)
3上	81	3、4段	「悪」 「代」 「陽」 「球」 「向」 「感」 「想」 本のおびを作ろう	「代」 「陽」 「球」 「向」 「感」 「想」 「悪」 (悪の位置変更)
4上	61	写真	(「本だなのちず」の中)	
4下	26	10	調べたことを書いたカードを	大きな紙に調べたことを書いたカードを

広報課便り



先日、友人と話していたときのことです。「会社のメールチェックが大変で」と、友人が言うのです。「日ごろコンピュータが使えないことを苦にしている彼女が、ようやくパソコンでも使いたしたのかな」と思っ、話をよくよく聞いてみると、彼女の言うメールチェックとは、会社に来た郵便を仕分けすることだったのです。そういえば数年前に「メール」と聞いて、真っ先に「電子メール」を連想する人は少なかつたかもしれません。

いつもおしゃべりしている友人とですら、こんな言葉の行き違いがあるのですから、親子や世代間で、話がなかなか通じないというのもうなずけます。ますますメディアが多岐に渡り、情報の流れも速くなるなかで、相手の言葉を理解し合ひ、「伝え合ひ」ということは、とても難しいことだと思ひます。

森山先生は、「まずは、子どもたちの『言葉への意識』を高めること」とおっしゃっていますが、言葉は無意識に使っている大人こそ、心すべきことと感じました。

次号予告

●特集テーマ

「国語の力」を育てるⅡ ―読む力―

学年	ページ	行	平成十四年度	平成十五年度
5下	83	4、10	↓市民祭りの映像	↓映像① 市民祭り
6上	35	上13	外国から石油を□入する。	石油を□入する。
	56	作例	馬の人形に案内されて	鳥の人形に案内されて
	93	11、12	うず高く	うずたかく
6下	41	6	さよならを言ひかねているあきつかな	さよならを言ひかねてゐるあきつかな
	47	下7	・作品の背景 背くらべ	・作品の背景 背比べ
4	34	左下	脚注欄 背くらべ	背比べ

はそべたし
長曾部忠

はそべたし
羽曾部忠